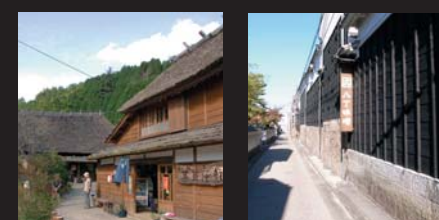
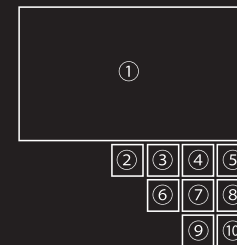


memo



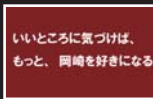
岡崎市
 景観まちづくりシンポジウム
 2010年 2月14日(日)
 岡崎市せきれいホール
 開場 13:00 開演 13:30 終了[予定] 16:30

ロビーに展示の景観パネルも是非ご覧下さい。



- ①吹矢橋公園から岡崎城を望む
- ②岡崎城
- ③大樹寺より岡崎城を望む歴史的眺望(ピスタライン)
- ④図書館交流プラザ・リぶら
- ⑤岡崎の花火
- ⑥藤川宿西棒鼻
- ⑦岡崎信用金庫資料館
- ⑧殿橋ライトアップ
- ⑨千方町茅葺屋敷
- ⑩八丁蔵通り

お問い合わせ先 〒444-8601 岡崎市十王町二丁目9番地
 岡崎市都市計画課 TEL:0564-23-6261 FAX:0564-23-6514
 Eメール:toshikei@city.okazaki.aichi.jp



岡崎のいいところ募集しています
 岡崎いいところ風景ブログ
<http://okazakeikan.booo-log.com/>

講師・コーディネーター・パネリスト紹介

セーラ・マリ・カミングス *Sarah Marie Cummings*

(株)榊一市村酒造場 代表取締役

| | | |
|-----------|----------|---|
| 略歴 | 1993年05月 | ペンシルベニア州立大学卒業 |
| | 1994年06月 | (株)小布施堂に入社、経営情報室を立ち上げる |
| | 1996年01月 | 唎酒師認定 |
| | 1996年03月 | 須坂五岳ロータリー・クラブ チャーターメンバー入会 |
| | 1997年07月 | (株)榊一市村酒造場の再構築に取り組む |
| | 1998年02月 | 長野冬季五輪の英国選手団アシスタント・オリンピック・アタッシュ |
| | 04月 | 「第三回国際北斎会議」を企画・運営 |
| | 10月 | 榊一「蔵部」レストランを開く 小布施堂、榊一市村酒造場 取締役就任 |
| | 1999年12月 | 日本酒造組合中央会 日本酒青年協議会員就任 (外国人メンバー第一号) |
| | 12月 | 「桶仕込み酒 (白金)」を50年ぶりに木桶仕込み復活 |
| | 2001年08月 | 「小布施ッション」(Obusession)文化サロンをスタート、 日経ウーマン誌が選ぶ「ウーマン・オブ・ザ・イヤー 2002」大賞受賞 |
| | 2002年01月 | 桶仕込み保存会を発足 |
| | 2003年01月 | 「1530」(市ゴミゼロ)：2週間ごとにゴミを拾い続けるボランティア活動を開始 |
| | 07月 | さわやか物産館運営委員会委員就任 |
| | 07月 | (財)日本青年会議所主催 人間力大賞 2003 地球市民財団特別賞受賞 |
| | 07月 | 「小布施見(ミ)に(ニ)マラソン」(Obuse mini Marathon)実行委員長 “海のない小布施に、波をつくる”と題し誰でも出来るマラソン (21.0975 km)を企画運営 |
| | 2004年04月 | (株)文化事業部設立 代表取締役就任 |
| | 05月 | (株)修景事業設立 取締役就任 日本酒造組合中央会代表幹事就任 (初の女性代表幹事) |
| | 2006年05月 | (株)榊一市村酒造場 代表取締役就任 外国人から見た観光まちづくり懇談会委員 (国土交通省) 観光実務に関するワーキンググループメンバー (国土交通省) |
| | 2008年08月 | NPO 法人桶仕込み保存会設立代表就任 |
| | 12月 | 地域づくり総務大臣賞個人賞受賞 |

参考出版物：

「ジャパニーズ・ドリーマーズ—自己イノベーションのすすめ」2002年9月出版(米倉誠一郎著 /PHP 研究所 P24～P46)
「セーラが町にやってきた」2002年12月出版 (清野由美著 / プレジデント社)
「小布施ッション：長野県小布施町から洗練された発信力」2002年8月出版 (日経 BP 企画)
「OBUSSESSION」2002年8月出版 (株式会社文化事業部)

もっとセーラさんのことを知りたい方はこちら
(株)榊一市村酒造所文化事業部
<http://www.bunjijp>

おがわ・ひであき

小川 英明

愛知産業大学大学院教授

1951年、春日井市生まれ。ペンシルベニア大学大学院地域科学科博士課程修了。1996年より愛知産業大学教授。専門は都市計画、建築史。Ph.D. 岡崎市総合計画審議会会長職務代理、岡崎市都市計画マスタープラン策定委員会委員長、岡崎市環境審議会委員、岐阜市都市景観審議会委員などをつとめる。

みつや・かつし
三矢 勝司

特定非営利活動法人
岡崎まち育てセンター・りた 事務局長

多くのまちづくり関係のNPO活動に携わる。名古屋学院大学政策学科非常勤講師。岡崎市図書館交流プラザ・りぶらを始め、岡崎市内各地域交流センターのデザイン設計に参画

おおた・まさお
太田 雅夫

社団法人愛知県建築設計事務所
協会岡崎支部相談役

(有)千里建築設計事務所 代表取締役
岡崎市図書館交流プラザ・りぶらの総合設計その他、岡崎市、豊田市において多数の高層マンション設計に携わる

しばた・こういち
柴田 紘一

岡崎市市長

岡崎市議会議員、愛知県議会議員を経て岡崎市市長 (現在3期目)

議論を深め、豊かな自然、固有の歴史、快適なくらしをつなぎ、次代を担う子供たちが誇りと愛着を持てるような、より美しく、風格ある岡崎を目指す取組みの第一歩となることを目的に開催するものです。

このシンポジウムを契機に、身近な景観を見つめなおし、景観まちづくりへの機運がいつそう高まり、活動の輪が広がることを期待します。

景観まちづくり・・・地域の環境を良くする取組みのなかで、景観にも目を向ける、また、景観を良くすることによってまちの環境そのものを良くするというまちづくりのことをいいます。